

黒北高1年

冬の展勝地 魅力発信 幻想的にライトアップ

北上市常盤台の県立黒沢尻北高校1年4組のグループは24日、同市立花

の市立公園展勝地で「展

勝地キャンドル&ライト

アップ企画」を実施し

た。桜並木道をろうそく
でもし、生徒らが懐中
電灯でライトアップして
公園を幻想的な世界に演
出し、冬の展勝地の魅力
を発信した。

1年生は総合学習で地
域の課題と解決策を考え
る「きたかみ世界塾」に
6カ月にもわたって取り組
んだ。

キャンドル&ライトア
ップは、同組のグループ
「ぶっきーズ」の加納伊
吹基君、渡部一步君、八
重樫朋夏さん、後藤瑠泉
さんが企画。桜が満開の
春の展勝地には多くの観
……………

黒沢尻北高生らが冬の展
勝地を盛り上げたキャン
ドル&ライトアップ

光客が訪れるものの、冬
はにぎやかさが減少す
る。グループは、春以外
にも展勝地の魅力を伝え
ようと企画の準備を進め
た。

グループの呼び掛けに
1年生らが、ペットボト
ルを利用したろうそく1
000本を約500軒に
わたり道の両端に置い
た。参加者が懐中電灯を
一斉点灯させ、ろうそく
の小さな明かりとライト
アップで夜の展勝地を彩
った。

同グループは、年間を
通じて展勝地に多くの人
が訪れることを願い、
「恋人の聖地」も目指し
て実践した。加納君は
「多くの生徒たちが協力
してくれた。展勝地の魅
力を広く伝えるために、
レベルアップした企画を
考えていきたい」と話し
ている。